



取手ロータリークラブ週報

★本日のプログラム

卓話（新入会員）

★次回の予定

夜の例会（野の花）

会長 張貝 正美
 幹事 仲津 真治
 会報委員長 加藤 耕三
 例会日 毎週（木）午後 0:30
 第一（木）午後 6:00（野の花）
 例会場 常陽銀行取手支店
 TEL: 0297(72)2111



2012. 10.25

No. 15

第 2014 回

RI 第 2820 地区

第七分区

第 2013 回 例会 報告

ソング：我等の生業

☆会長報告



アメリカの大統領の選挙が近づいています。テレビ討論会が大変重要であると言われていいます。先日第2回目の討論会が開かれ、第1回目で劣勢であったオバマ現大統領が、今回はオムニー候補より優勢であ

ったとの評価が一般的のようであります。

アメリカ社会に於いては、ディベートが盛んであると聞いております。学校教育においても、非常にディベートを重視しており、ディベートの大会が頻繁に開催されているようです。色々な人種、民族の集合の社会であるアメリカに於いては、自分を強く、上手に主張する必要があり、日本の社会とは全く違っているようです。自分を含めて我々日本の社会においては、自分を強く主張することからの、気まづい人間関係を恐れ、極力議論・討論することを避けがちであります。日本の社会においても、議論・討論は必要であります。自分の意見をはっきり述べるには、知識と情報が必要であり、そのために勉強す

ることになります。日本人も他人との関係を良く保ちながら、議論や討論をすることに慣れていかなければ、より良い社会、より良い国際関係を結べないような気がします。

明日の 19 日には、7 分区の会長・幹事会が開かれます。新しい情報を仕入れてきます。また、11 月 3、4 日は産業祭で「よろず相談会」を開催します。社会奉仕委員長に参加者を確認して頂きたいと思います。11 月 8 日は「観劇会」があります。多数の参加者を期待しております。また 12 月の「さらの杜のクリスマス慰問会」は、理事会において、今年中止との決定がされました。今後は新しい形での奉仕活動を皆さんで考えて行こうということになりました。

☆幹事報告

1. 会報の受理：龍ヶ崎中央 RC、水戸 RC、
水戸西 RC、水戸南 RC、水戸東 RC、
2. 例会場の変更：なし
3. その他の受付文書：
 - ◆米山奨学会：ハイライトよねやま
 - ◆県南柔道連盟：大会案内と広告掲載について

☆各委員会報告

1. 出席委員会 (三谷委員長)

会員数 21 名 出席数 12 名 免除 3 名
MU4 名 出席率 95%

2. ニコニコ BOX 委員会 (久保田委員長)

- ・寒くなりました …三谷会員
- ・父親の 33 回忌を 10/14 に済ませました…張員会員

本日の合計 2 件 2,000 円

(目標額 800,000 円 現在累計 172,778 円)

3. 社会奉仕委員会 (長塚委員長)

11 月 3 日 (土) 4 日 (日) に、毎年恒例の「とりで産業祭」での「よろず相談会」を行います。場所は利根川河川敷の緑地公園です。コーナーに座って相談にのっていただける方や、ちょっと立ち寄られるだけでも結構ですので、たくさんの会員の皆さんの参加をお願いします。

☆委員長卓話

職業奉仕委員会 飯田委員長



10 月は、職業奉仕月間です。職業奉仕委員会で行事を設定しなくてはなりません。ロータリー・クラブ活動での職業奉仕委員会の役割については、簡潔に定義することが難しい。

「職業奉仕に関する声明」に職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしてゆくことをロータリーが育成、支援する方法である。職業奉仕の理想に本来込められているものは、

- ①あらゆる職業に於いて最も高度の道徳的水準を守り推進すること。その中には、雇主、従業員、同僚への誠実さ、忠実さ、また、この人達や同業者、一般の人々、職業上の知己すべての公正な取り扱いも含まれる
- ②自己の職業またはロータリアンの携わる職業の

みならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること

③自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること

職業奉仕は、ロータリー・クラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って自らと自分の職業を律し、併せてクラブ・プロジェクトに応えることである とされています。

職業奉仕は、ロータリーの真髄であり、職業人の最も優れた倫理運動です。この中心にあるものが、「奉仕の理想」です。職業 (vocation) は、天職であり世のためになる職業です。ヴァケーション・サービスは、天職を通じて相手のため、世のためになることです。職業奉仕は、自己研鑽の場であり、職業を通して奉仕してゆくことであります。其の基本が「四つのテスト」であり、「奉仕の理想」です。何気なく例会で歌っていますが内容をかみ締め理解すれば、それで例会の時間は終わりで充分です。

ロータリー手続要覧はもっと日本語らしい翻訳をすべきです。

ロータリー・クラブを理解するとき、日本の会社組織に例えると、簡単にロータリーを理解出来ます。会員組織委員会は人事部、クラブ管理委員会は総務部、奉仕プロジェクト委員会は営業部です。職業奉仕は自分の会社経営をより良きものにして社会に還元奉仕することにより営業に寄与することです。難しく考えなければ理解しやすくなります。ロータリー・クラブの起源は、荒れ果てたシカゴで、産業が疲弊し、労働争議の耐えない中自分たちがどう生き抜くかを考えたと思われま。其の時職業奉仕の理念が生れたと考えられます。職業奉仕は、基本的には個人で行うものです。

ロータリアンとロータリー・クラブは、四つのテストと呼ばれる職業奉仕の水準を守るよう奨励されています。四つのテストは、1932年ハーバート J・テイラー氏により発案され1934年に採択さ

Peace through Service 12-13 取手 RC

れた。四つのテストについては、4本の道ではなく十字路です。辻にたつて正しい進路を思いめぐらすことです。言行はこれに照らしてから、何事も良く考えてから行動してください、とっている。



1) 真実かどうか

「神の御心に叶っているかとの反省だといっている真実是不変であり、時代を超越するものです。真実は正義なくしては存在し得ません。「嘘偽りのないか」「本当のことか」自身に問いかけている

2) みんなに公平か

公明正大あるいは正々堂々と、不特定多数のひとに。公平さを取り入れたビジネスはお互いの関係を傷つけるより関係向上につながります。特定の人に便宜を図ってはならない

3) 好意と友情を深めるか

好意とは、尊敬と誠意のこもったもの。人生は生まれながらに協力していくものであり、愛情を示すことは生来備わっているもの。

4) みんなのためになるかどうか

不特定の人に、ロータリーの総ての奉仕事業において他人を問うのではなく、自らを問うものです。そして人格を向上し、道徳的水準を高めることです。これは無慈悲な競争を排除するもので、建設的で創造的な競争を導入するものです。関係者総てが等しく幸せになり、社会全体のためにつながる

「ロータリアンの職業宣言」については、ロータリアンとして職業を行う上で基本が書かれています。手続要覧を一読し理解してください。

職業奉仕について国際ロータリー定款の綱領第4条第2「事業及び専門職の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきである」という認識を深めること。そしてロータリアン各自が業

務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。」これらを理解することにより職業奉仕の理念、倫理が理解されます。

本年の取手ロータリー・クラブ職業奉仕委員会行事は、

- 1、職業奉仕月間に職場訪問と思いましたが、昨今の日本は大災害の発生が予想されています。地震及び自然災害が発生したときに、事業所や地域でどのように対応するか、体験を生かし防災活動が出来るように体験学習の場をつくりたいと思っています。
- 2、自己を高める為に、3分間スピーチ
- 3、11月に行われる取手市産業祭時に、社会奉仕委員会と合同による「よろず相談」の開催
- 4、ロータリアンは、専門職の方ですので、専門知識を活用して地域に出掛けて発信活動の実施を本年度の計画とします。

第2820地区職業奉仕委員会、地区各クラブの活動は、

- 1、職場訪問 地元企業・会員の企業見学、エコ工場見学など
 - 2、クラブ例会の中で
 1. 四つのテスト唱和
 2. 会員の職業奉仕に関する卓話
 3. 外部講師による卓話
 - 3、講師派遣
小学校・中学校・高等学校において職業に関する講演及び出前講座
特別支援学校に訪問し、卓話を受け就職活動への壮行会に参加し、障害者の就職の現状と雇用に対する理解を深める等です。
- 最後に、今の政治家や一部の官僚にロータリー・クラブ職業奉仕の理念、倫理を教えてやりたいです。